

令和3年度 学校園関係者 評価シート

別府町幼稚園

- 1 教育目標 仲間と共に生き生きと遊ぶ子
 2 指導目標 (1) 健康で明るく生き生き遊べる子
 (2) 自分の思いを素直に表現できる子
 (3) 自分で考え行動できる子
 (4) ねばり強くやりぬく子
 (5) 思いやりのある子

- 3 今年度の重点目標
 (1) 基本的生活習慣を確立する。
 (2) 主体性を育てる活動をする。
 (3) 自然や地域の方と豊かなふれあいの体験をする。

4 達成状況 (A 達成している B 概ね達成している C あまり達成していない D 達成していない)

重点目標	評価項目	評価の観点	達成状況	成果及び改善の方策	達成状況	自己評価の適切さ (学校関係者評価)
(1) 基本的生活習慣を確立する。	①安全に気をつけ交通マナーを守る。	<ul style="list-style-type: none"> 登降園では信号を渡る、保護者と一緒に右側を歩くなど交通マナーを守ろうとしているか。 火災、不審者、地震、津波などで避難の仕方が違うことを意識できているか。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園の前の道路をどうしても広がって登園するのが当たり前ようになっていたので保護者自身が正しい交通マナーを示すことをお願いすることにより、保護者のマナーは大分よくなった。 避難の仕方も災難に寄って違うということをまずは、責任者である園長がしっかり指示を出さなければならない。津波災害訓練で小学校での合同訓練は新型コロナウイルス感染防止のため中止となった。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 保護者は緊張感を持って取り組んでほしい。命の大切さを園と一緒に子供たちに伝えてほしい。
	②食育活動の実践をする。	<ul style="list-style-type: none"> トマト、なすび、ピーマンなどの夏野菜を自分達で育てたか。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 親子で苗植えをし、収穫を楽しみに育てることで食への関心が高まった。 新型コロナウイルス感染防止のため、クッキングは全面的に実施せず、園で採れたいちご、サツマイモの収穫後、家庭で調理してもらった。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 家庭で親子で調理することで、会話も増え、実践的な食育活動であったと思う。
	③挨拶が習慣化できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 教師との挨拶を毎朝しっかりとすることで習慣づくようにできたか。 行事等でお客さんや先生が来られた時に挨拶し、感謝の気持ち 	A	<ul style="list-style-type: none"> 毎朝、必ず園長と「おはようございます」の挨拶とグータッチをすることで習慣づくようになった。また、子供同士や友達のお母さんとも挨拶ができる子もいるのでその輪を広げていくことである。 新型コロナウイルス感染防止のためゲストティチャーはほとんど依頼していない。 	A	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で外部の方と接することが少ないのは残念だが、先生方の努力であいさつの大切さを教えていただけて

		を伝えることができたか。				良かった。
(2) 主体性を 育てる活 動をする。	①夏祭り、お店屋さん ごっこにおいて自 分達で楽しく取り 組む。	・夏祭りの経験から屋台、お店屋 さんをイメージし、自分達で遊 びを展開していたか。	A	○PTA 活動の一環である夏祭り・お店屋さんも、コロナ禍で はあったが役員さんのご協力により楽しく開催された。	A	・難しいことがたくさ んあったでしょう が、知恵を出し合い 開催されたことは とても素晴らしい。
	②目標をもってする。	・目的をもって竹馬、パカポコ、 縄跳びこまわしなどにチャ レンジできたか	B	○教師も一緒になって取り組むことで楽しみながらチャレ ンジできていた。 ○運動会で竹馬、パカポコを披露することで達成感を味わう ことができた。	A	・先生も一緒になって 取り組んでくださ ったこと、子供たち はうれしかったで しょう。ありがとう ございました。
	③仲間意識をもって 遊ぶ。	・サッカー等、ルールある遊びを 楽しめたか	A	○運動会が終わっても、年少児が年長児を真似てバトンを持 ってリレーをするなど年長児へのあこがれは強い。 ○ドッジボールや鬼ごっこ等自分たちでルールを考えるよ うにし、仲間意識も強まった。	A	・遊び等の中で、ルー ルなど自分たちで 考えられることは 大変すばらしい。
(3) 自然や地 域の方と の豊かな ふれあい の体験を する。	②自然の変化に興味 を持ち、見たり、触 れたり、調べたりし て遊ぶ。	・身近な生き物や植物に興味をも ち、見たり、触れたり、調べた りして遊ぶ。 ・秋の木の実や落ち葉、などに興 味を持ち取り入れて遊ぶ。	A	○園児が持ってきた生き物や園庭、園周辺の動植物に興味関 心もてるように環境の工夫ができた。 ○自然物を利して制作をし、展示することで、イメージを共 有しながら作品作りに取り組むことができた。 ○落ち葉で季節の変化を感じることもできた。	A	・身近なもので工夫さ れている様子があ りがえます。ありが とうございます。
	③地域の方（老人クラ ブ）、との交流を楽 しむ。	・		○新型コロナウイルス感染防止のため、老人クラブの方々 はご招待しておりません。		・コロナの終息を祈る ばかりです。